

青岛へ投資 未来を共有



科学技術が生活を変える



青島市投資招致資源情報化 ソーシャルプラットフォーム

◎ 青島に投資し、未来を選ぶ ◎

必要とする政府側支援やビジネス資源をチェックしてください



青島市投資招致サービスホットライン

📞 0086-19853220208
✉️ invest@qd.shandong.cn

1 都市紹介

- 青島は山東半島、黄海の浜に位置し、「赤い煉瓦、緑の木、青い空、紺碧の海」という独特な風貌を持っている。

国連から

世界の最も住みやすい都市の一つとして評価されている

国務院により評価された

- 国家沿海重要中心都市
- 滨海リゾート観光都市
- 国際的な港湾都市
- 国家歴史文化名城である

常住人口 **1025.67万人**

陸域面積 **11,293平方キロメートル**

市街地面積 **5223平方キロメートル**

海域面積 **12,240平方キロメートル**

海岸線 **905キロメートル**

温和で湿潤な気候であり、夏の平均気温は24.8℃、冬の平均気温は0.7℃、夏に猛暑がなく、冬に厳寒がないものである。

- 2018年以来、習近平総書記は2回青島を訪問し、青島のために方向を示し、青写真を描いた。我々は習近平総書記の切実な要請を念頭に置きながら、着実に取り組み、懸命に進取し、高いレベルで小康社会を全面的に築き上げ、新時代の社会主义現代化国際大都市の建設のために堅固な基礎を築いた。2022年の全市総生産額は14920億7500万元、3.9%の増加となった。



2 都市目標の位置づけ

2022年4月、青島市第13回党大会においては、青島都市発展の目標・位置づけと構想・措置が提案された：

1つの全体的な目標

新時代における社会主义現代化国際大都市の建設

2つの都市のビジョン

「活力ある海の都、素晴らしい心地よい街」への加速

3つの新たな突破

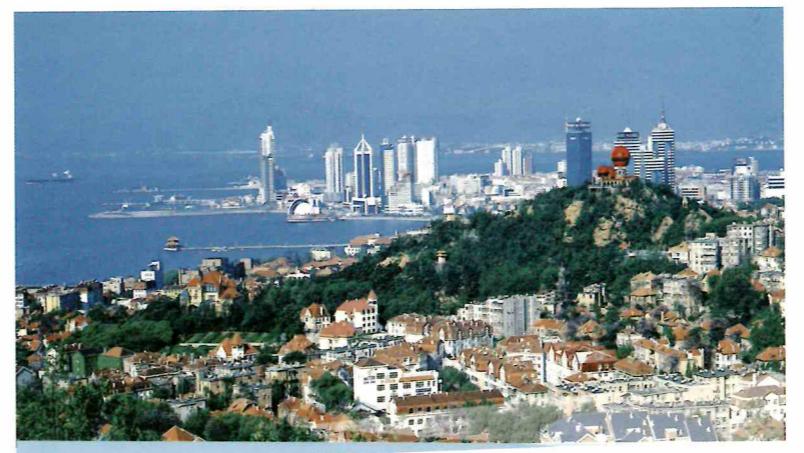
- 総合的発展の実力を強化する上で新たな突破
- 都市の国際化レベルを向上させる上で新たな突破
- 人民都市を建設する上で新たな突破

4つの発展方向

- 「リード型」発展方向
- 「革新型」発展方向
- 「ハブ型」発展方向
- 「共有型」発展方向

6つの都市の位置づけ

- 現代産業先行都市
- リード型現代海洋都市
- 国際化革新型都市
- 国際ポータルハブ都市
- 住みやすく、働きやすく、旅行しやすく、質の高い港湾都市
- 近代化ガバナンスモデル都市

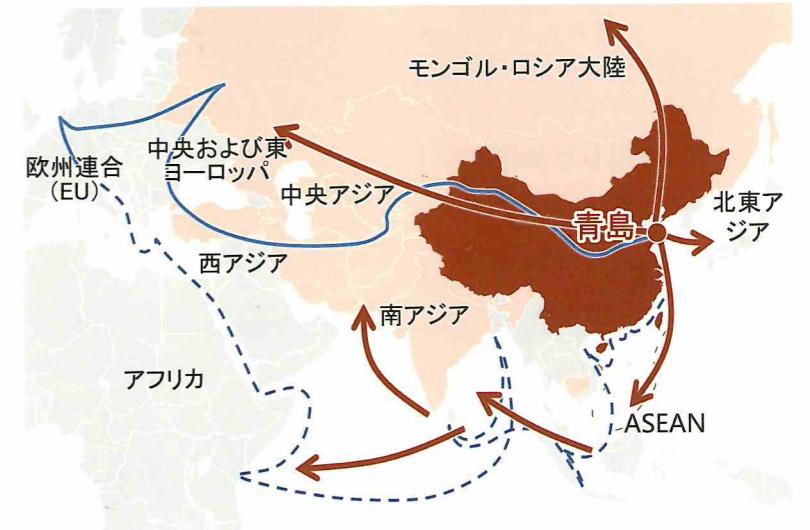


3 載せられる国家戦略

長年にわたり、青島は国家発展の大局の中で重要な責任を持っており、中国一上海協力機構地方経済貿易協力モデル区、山東自由貿易試験区青島エリアの建設、黄河流域の生態保護と質の高い発展の参与など、国の重任を担ってきた。

中国一上海協力機構地方経済貿易協力モデル区

2018年6月、習近平総書記は上海協力機構青島サミットで、青島における中国-上海協力機構地方経済貿易協力モデル区の建設を支持すると発表した。2019年7月、中央深改委は『中国一上海協力機構地方経済貿易協力モデル区建設全体方案』を審議・採択し、青島に「一带一路」国際協力の新たなプラットフォームを構築し、「一带一路」新ユーラシア大陸橋経済回廊の建設と海上協力における重要な役割を十分に発揮させ、東西双方の相互援助、陸海内外連動の開放構造を推進する重任を与えた。



青島・一带一路 国際協力新プラットフォーム

中国(山東)自由貿易試験区青島エリア

2019年8月、國務院は『中国(山東)自由貿易試験区全体方案』を発表し、中国(山東)自由貿易試験区の設立を承認した。52平方キロメートルである青島エリアは山東自由貿易試験区の面積の43.3%を占め、現代海洋、国際貿易、海運物流、現代金融、先進製造などの産業を重点的に発展させ、北東アジア国際海運ハブ、東部沿海重要革新センター、海洋経済発展モデル区を構築し、青島を中国沿海重要中心都市としての建設を支援した。



黄河流域の生態保護と質の高い発展戦略

2020年1月、習近平総書記は中央財経委員会第6回会議で黄河流域の生態保護と質の高い発展戦略を研究した際、山東半島の都市群の先導的役割を發揮し、沿海地区の中心都市及び都市群の質の高い発展を推進しなければならないと強調した。青島が都市の核心競争力を高め、港のポータル都市の優位性を發揮するために新たなチャンスを与えた。

2021年10月、習近平総書記は山東省を訪れて黄河の河口を視察し、黄河流域の生態保護と質の高い発展を深く推進する座談会を主催し、山東省が新しい発展の枠組みに融合・従事することに前進し、経済社会の発展革新力を強化することに前進し、黄河流域の生態保護と質の高い発展を推進することに前進するよう励ました。

4 産業発展方向

- 青島は経済発展の面で良好な基礎と優位性を持っており、発展の潛在力が大きく、発展の余地が広い。2022年4月、『青島市の実体経済振興発展を加速する三年行動方案』が公布され、科学的に一連の新興産業、未来産業、現代サービス業を配置し、24つの重点産業チェーンを確立し、そして具体的な発展目標、発展重点、特定行動を一つずつ明確にした。
- 優位産業を強化し、ハイエンド化、スマート化、グリーン化の方向を堅持し、スマート家電、軌道交通装備、新エネルギー自動車、ハイエンド化学工業、海洋装備、食品飲料、紡績服装の7つの優位産業の向上に力を入れ、世界レベル、国家レベルの先進製造業クラスターを育成し、優位産業規模の1兆元突破を目指すことである。



- 新興産業を拡大し、集積回路、新型ディスプレイ、VR、AI、生物医薬及び医療機器、知能製造装備、先進高分子及び金属材料、精密計器、通用航空、水素エネルギーと貯蔵エネルギーの10大新興産業の発展を加速させ、重点において突破し、世代を超えて追い越し、500億クラスと千億クラスの産業クラスターを構築し、国家戦略的新興産業基地を建設することである。



- 現代サービス業の質と効果の向上を推進し、現代金融、现代物流、現代商業貿易、科学技術サービス、ソフトウェアと情報サービス、文化観光、コンベンションなどの7つの現代サービス業を重点的に発展させ、先進的な製造と生産サービスの相互促進と共に実現することである。



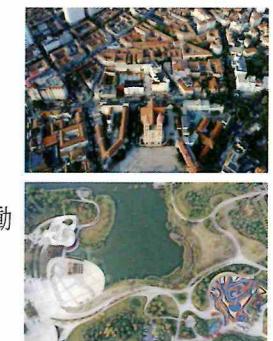
5 都市の更新と都市建設

都市機能をさらに改善し、都市の品質を向上させ、居住環境を改善し、青島の新時代における社会主義現代化国際都市の建設を支援するため、2022年3月、青島市委員会と市政府は『青島市都市更新と都市建設3年堅壁攻略行動方案』を発表した。

- 都市機能の充実、都市品質の向上、歴史的文脈の伝承に焦点を当てる
- 市民のニーズが差し迫っているインフラ建設に焦点を当てる
- 重点非効率区域(園区)のグレードアップ改造に焦点を当てる
- 産業のグレードアップのためにスペースを提供することに焦点を当てる

十大堅壁攻略行動の展開

- 歴史都市保護・更新の堅壁攻略行動
- 重点非効率地区(園区)の開発建設の堅壁攻略行動
- 旧市街・旧村の改造建設の堅壁攻略行動
- 市政施設建設の堅壁攻略行動
- 交通インフラ整備の堅壁攻略行動
- 地下鉄建設及び地下鉄沿線開発建設の堅壁攻略行動
- 駐車施設建設の堅壁攻略行動
- 公園都市建設の堅壁攻略行動
- 違法建築撤去と混乱整理の堅壁攻略行動
- 李村河(張村河)流域の生態環境総合管理と開発建設の堅壁攻略行動

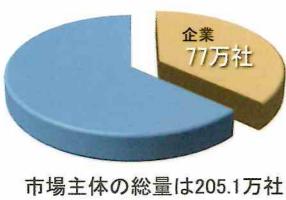


10の重点非効率地区(園区)のグレードアップ改造



6 濃厚なビジネス雰囲気

- 青島は浜海商港から都市建設が始まり、120年以上の発展を経て、商家が集まり、企業が多くなってきた。2022年末、青島全市には市場主体205万1000戸があり、そのうち企業77万戸、上場企業79社となつた。2022年、全市の社会消費財小売総額は5891億8000万元で、サービス業の増加値は総生産に占める割合は62%となった。

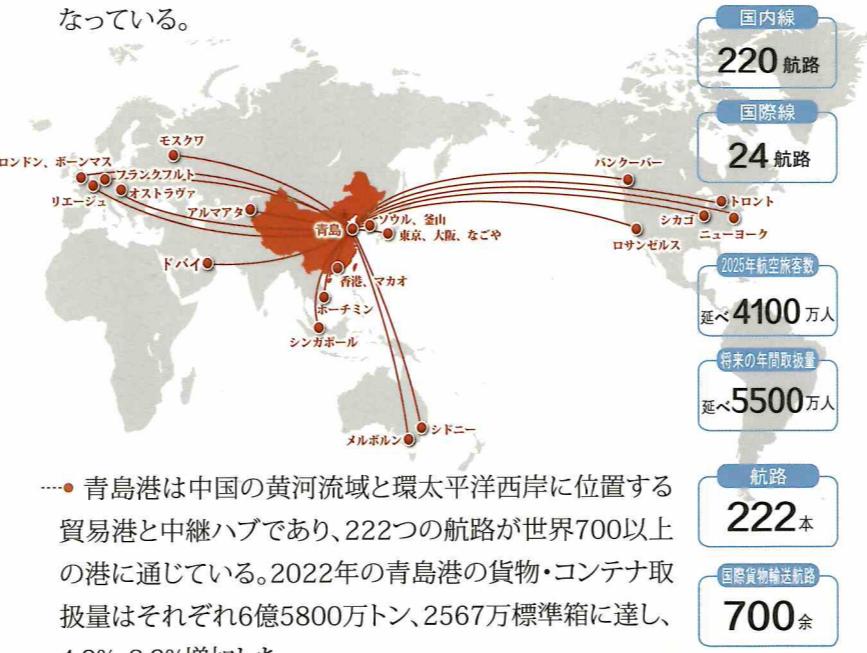


- 青島は濃厚な商業貿易の雰囲気により、人の流れ、物流、資金の流れが引きつけた。全市には1025.67万人の常住人口があり、青島港が中国第2位の対外貿易港となった。2022年、青島市の対外貿易輸出入総額は9117億2000万元となり、前年より7.4%増加した。各種類の金融機関286社を持ち、2022年の本・外貨預金・貸付残高はそれぞれ2.49兆元、2.67兆元に達し、12.2%、11.6%増加した。



7 完備した交通システム

- 青島には便利で発達する陸海空鉄道の立体総合交通システムが導入されている。
- 4Fクラスの膠東国際空港は2021年に正式に運用を開始し、2022年末までに国内線220路線、国際線、香港・マカオ・台湾路線など24路線が開設された。2023年には、国際・地域路線の回復、新規開設、増便に積極的に取り組んでおり、2025年には航空旅客取扱量4100万人を達成し、将来的には5500万人の年間スループット能力を備える予定となっている。



- 青島港は中国の黄河流域と環太平洋西岸に位置する貿易港と中継ハブであり、222つの航路が世界700以上の港に通じている。2022年の青島港の貨物・コンテナ取扱量はそれぞれ6億5800万トン、2567万標準箱に達し、4.3%、8.3%増加した。

- 青島港では2022年に海鉄連輸送量が190万コンテナとなり、8年連続で全国沿海港のトップに立っていた。青島市は国際的な総合交通ハブ都市に選ばれ、全国十大海上コンテナ港のビジネス環境評価で総合点第1位にランクインした。

- 鉄道、高速道路が周辺の主要都市を結び、1時間経済圏を形成している。



8 比較的強い革新実力

- 一連の国家、省、市級の研究機関と大学があり、現在、全市には高等大学が29校あり、在校生が45万人を超えている。



- 国家知的財産権モデル企業、国家知的財産権優勢企業、国家重点実験室、国家レベル工程技術研究センター、省レベル工程技術研究センターなど250カ所を超えている。国家级製造業の単項優勝企業8社、専門化、精細化、特色化、革新化の「小巨人」企業54社を新たに育成した。



- 海洋科学研究の優位性が際立っており、海に関する大学と研究機関が27社あり、部レベル以上の海に関するハイエンド研究開発プラットフォームが全国の3分の1を占め、海に関する両院の院士が全国の3分の1を占め、中国の有名な海洋科学技術都市となっている。



- ハイテク企業、科学技術型中小企業はそれぞれおよそ6600社、7000社に達した。

- PEファンドの管理規模は1800億元を突破した。

- 人材の総量は257万人を突破し、11回連続で「魅力的な中国—外国人材には最も魅力的な中国都市」に選ばれた。

9 多くの園区プラットフォーム

- ここ数年来、国家レベル新区—青島西海岸新区、中国—上海協力機構地方経済貿易協力モデル区、中国(山東)自由貿易試験区青島エリア、財産管理金融総合改革試験区などを含め、国は青島に一連の改革試験任務を与えた。
- 2つの国家レベル経済技術開発区、1つの国家レベルハイテク区、5つの税関特殊監督管理区、5つの省レベル経済技術開発区、1つの省レベルハイテク区、2つの省レベル化学工業園区がある。



青島国際投資招致産業パーク

『济南・青島・煙台国際投資招致産業パーク建設行動方案(2020-2025年)』の配置に基づき、2020年7月に『青島国際投資招致産業パーク投資招致活動方案(2020-2025年)』が正式に発表された。2025年までに、青島国際投資招致産業パークは累計37.3平方キロの着工条件の備えた土地を開け、デジタル科学技術とスマート製造、新エネルギー自動車、スマート家電の3大産業集積区を建設する。

デジタルテクノロジーとスマート製造産業集積区

西海岸新区エリアに位置し、着工条件の備えた土地を4.5平方キロを打ち出した。

重点発展

集積回路、新型ディスプレイ、UHDビデオなどの全産業チェーン

スマート装備製造とロボット製造産業



研究開発、設計、生産サービスを一体化したスマート製造産業集積区を建設する。

新エネルギー自動車産業集積区

即墨エリアは着工条件の備えた土地6.3平方キロ、萊西エリアは着工条件の備えた土地15平方キロを打ち出した。

重点発展

新エネルギー自動車完成車プロジェクト

動力電池、電気制御システム、軽量化材料などの重要部品設備

インテリジェントネットワーク接続、自動車電器などの自動車及び部品関連産業



全国ひいては世界最大の新エネルギー自動車産業基地を建設する。

スマート家電産業集積区

平度市エリアに位置し、11.5平方キロの着工条件の備えた土地を打ち出した。

重点発展

スマート化、ユビキタス化された家電生産とコア部品の組み合わせプロジェクト

白物家電機器産業

スマートホーム産業

スマート端末産業

データ伝送と処理モジュール産業

スマート家電産業集積区の国際競争力を全面的に高め、中国のスマート家電第一町を作り上げる。



10 鮮明及び開放的特色

- 国の最初の沿海開放都市の1つとして、現在、青島は47カ国の85都市と友好都市関係を構築し、61カ国111の都市や機関と経済パートナーシップを結んでいる。
- 累計175社の世界500トップ企業が青島市に384つのプロジェクトを投資・設立した。
- シンガポール、韓国、ドイツ、米国、日本、イスラエル、香港、英国、ロシアに9カ所の海外青島商工センターを設立した。
- 日本、韓国、ドイツ、イスラエル、上海協力機構諸国5つの「国際ビジネスハブ」と山東ビジネスハブを建設した。
- 日本、韓国、タイは青島に総領事館を設置している。
- 現在、我々は地域的な包括的経済連携(RCEP)の発効実施などの重大なチャンスを捉え、対外開放の新たな枠組みの構築を加速している。



- ここ数年来、青島市は「企業誘致、人材誘致」をめぐり、産業発展、革新創業、減税・料金の引き下げなどの面で一連の政策を打ち出し、プロジェクトや人材の導入と発展に有力な支持を提供してきた。



青島市投資招致シリーズ政策アセンブリ